



ベゴニア

～「わかった」「できた」「来てよかった」
の笑顔あふれる補習校～



理科の特別授業を実施しました

2024 (令和6) 年12月7日

文責 校長 佐藤 博

7日の放課後の時間、全日の中山先生が補習校の子どもたちに向けて「理科の特別授業」をしてくださいました。当日は、小3から中3まで全部で25名の申し込みがあり、初めて若しくは久しぶりの日本の理科の学習を楽しんでいたようです。

内容は中1生物の「種子植物の仲間」、導入にちょっとした花火の原理についての実験があり、その後に植物の種がどのようにして子孫繁栄のために自らの種を飛ばしているのかについて学びました。その中でも飛行機のグライダーの設計のもととなった「アルソミトラ」の種を実際に作って飛ばしてみるなど、子どもたちにとって大変興味深い学習になったようです。前半は理科室で種の仕組みや授業を受け、後半には自分で作成したアルソミトラのモデルを玄関ホールで飛ばす活動を行いました。中には本物のグライダーのように、スーと飛んでいく紙飛行機もあって、子どもたちは大喜びしていました。



中山先生にはお休みのところわざわざ授業に来ていただき、本当にありがとうございました。中山先生も皆さんのやる気に満ちた授業態度にとっても感激していて、また機会があればと言ってくださいました。楽しみにしててくださいね。

補習校正月デー＆書き初めの申し込みは14日まで…

11月23日に紙プリントでお渡しした「補習校お正月デー」の申し込みはもうされましたでしょうか？プリントにも書いてありますが、12月14日が締め切りとなっています。まだの方は忘れないように次の授業日である14日に持ってきてください。また保護者のボランティアの方も大募集中です。ご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

14日、補習校クリスマスコンサート！

14日の放課後13時から、玄関ホールにて「チーム補習校クリスマスコンサート」を実施します。このコンサートでは、普段は音楽を専門としている補習校の先生方が自慢の演奏を披露してくれます。練習している様子を見たことがあるのですが、それはそれは素晴らしい演奏でしたよ。そのようなプロの集団の中で、ド素人の私(校長)もオープニングでピアノを披露するというのですから、すごい度胸だと思いませんか？昼のお腹がすく時間でもあるので、13時からスタートし、13時30分～45分くらいで終了としたいと思います。いつもとはちょっと違う補習校の先生方の一面を見られるかもしれません。ぜひ「チーム補習校クリスマスコンサート」を楽しんでくださいね。

チーム補習校 クリスマスコンサート



毎年様の写真でごめんなさい m(_ _)m

12月14日(土) 13時～玄関ホール
なんと！入場無料！



- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1 となりのトトロより「さんぽ」 | PI 佐藤校長先生 |
| 2 "「ねごバス」 | CI 北野先生 PI 阿部先生 |
| 3 主よ、人の望みの喜びよ(パッサリ) | FI 久保先生 Vn 土倉先生 |
| 4 ロンドンテリーの歌 | Vn 土倉先生 PI 阿部先生 |
| 5 Adios Nonino (ピアノ) | Sx 沖先生 PI 阿部先生 |
| 6 北風小僧の歌太郎 | Vo 木根潤先生 校長先生 PI 阿部先生 |
| 7 O Holy Night 聖夜 | Vo 木根潤先生 Vn 土倉先生 PI 阿部先生 |
| 8 クリスマスドレー 全員 | |



創立50周年記念メッセージ



先日実施された「日本人学校創立五十周年記念式典」に補習校の東間元校長先生と酒井前校長先生より、写真にあるあたたかいメッセージをいただきました。

当日はお名前を紹介させていただくとともに、玄関ホール近くの祝詞用の掲示板を使って掲示していたのですが、慌ただしい一日だったためゆっくりご覧いただくことができなかったのではと思います。この紙面にてご紹介いたしますので、ごゆっくりご覧ください。

祝詞

ブラッセル日本人学校が、開校五十周年を迎えられましたこと誠にありがとうございます。

補習校として開校以来半世紀、在ベルギー日本人子弟に充実した日本の教育を行い、国際社会の中で信頼される日本人の育成を目指すという建学の精神を心根に、全日制と補習校が同じ校章・校歌のもと同じ校舎で学ぶ世界でも類を見ない子どもたちの心ふるさとなる学校にされてきました。

これも、在ベルギー日本国大使館並びに日本人会及び歴代学校理事会の皆様方の深いご理解と、いつも子どもたちに温かい眼差しで寄り添いはぐくんでおられる保護者や教職員の皆様のご尽力の賜であり、深く敬意を表すると共に改めて感謝を申し上げます。次第です。

校歌の歌詞にある「希望と夢をはぐくむ国」において長い年月を歩んでこられた貴校の功績を讃えんと共に、「ベルギーと日本をつなぐ虹のかけ橋」として世界を舞台に活躍するグローバル人材の育成に向け、貴校の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。

令和六年（二〇二四年）十一月吉日

国立大学法人北海道教育大学

特任教授 東間 義孝

（第十七代ブラッセル日本人学校補習校長）



ブラッセル日本人学校補習校
児童生徒の皆さん 保護者の皆様
関係者の皆様

補習校が五十周年を迎えたこと、心よりお祝い申し上げます。誠にありがとうございます。

そして、これまで補習校を支えていただいた関係者及び保護者の皆様に衷心より敬意を表します。

ベルギーの地で日本の教育をつないでくださった五十年は、大使館、日本人会の皆様、一方ならぬご努力とご協力のおかげだと拝察いたします。

児童生徒の皆さん、二つの学校を兼ねることは大変かもしれませんが、あなたたちがこころを学ぶことには、多くの得るものがあります。だからこそ五十年の歴史があるのです。

そして、その五十年の歴史の中にあなたたちの姿もあります。次の五十年に向けて伝統をつくるのはあなたたちです。児童生徒みなさん、保護者の皆様、関係者の皆様の益々のご健勝とご多幸をお祈りし、お祝いのメッセージいたします。

令和六年十一月三十日

佐世保市立大塚小学校

酒井 元治

式典の様子を見たい方は担当者にメールで申し込みを

先日の50周年記念式典ですが、保護者の皆さまに見ていただいた生中継、音声の調子が悪く、なかなか聞き取ることができなかったと聞いています。期間限定ですが当日の様子を動画配信できますので、興味がある方は事務室担当の玉川（jimukyoku-tamagawa@japanese-school-brussels.be）にメールにて申し込みをお願いします。数日以内にそのメールに式典の様子の動画をお送りいたします。12月21日まで対応できます。ただ固定カメラで撮影をしており、編集等は行っておりません。さらに「50年のあゆみ」のスライドは光の関係でほぼ写っていませんでしたので、別データとしてお送りする予定です。また、記念品として学校理事会からいただいたクリアファイルは、7日に子どもたちへ渡しています。パンフレットについては、このベゴニアと一緒にデータを送信していますので、パソコン等でご覧ください。